

第8回「わかやま環境大賞」受賞者の決定

環境保全に関する実践活動が他の模範となる団体又は個人を表彰し、その活動事例を広く県民の皆様に紹介することにより、県民の環境保全に関する自主的な取り組みを促進することを目的に、平成14年に創設された「わかやま環境大賞」表彰制度。

8回目となる今回は8団体が、『わかやま環境大賞（2団体）』、『わかやま環境賞（4団体）』、『特別賞（2団体）』を、それぞれ受賞されました。

表彰式は、「環境の日」にあたる6月5日（金）13時30分から、和歌山県民文化会館 小ホールで開催されました。

1. 第8回「わかやま環境大賞」表彰式

日時：平成21年6月5日（金） 13：30から14：00

場所：和歌山県民文化会館 小ホール（和歌山市小松原通り一丁目1番地）

2. 第8回「わかやま環境大賞」受賞者

（1）『わかやま環境大賞（2団体）』

紀南農業協同組合（田辺市）

～梅加工で発生する産業廃棄物を資源として再利用することで、循環型農業の実践を行い、環境負荷を低減するなど、本県の環境保全に寄与されました。～

県立貴志川高等学校（紀の川市）

～「貴志川クリーン作戦」による清掃活動、エコスクール活動とエネルギー環境学習を結びつけての展開に取り組むなど、本県の環境保全に寄与されました。～

（2）『わかやま環境賞（4団体）』

名田農業を塩害から守る会（御坊市）

～名田海岸でウバメガシ等を植栽し、防潮保安林を整備して地域農業を守る取り組みなど、本県の環境保全に寄与されました。～

青年クラブみなべ（日高郡みなべ町）

～アカウミガメの産卵地である千里浜の環境を保全し、アカウミガメの保護活動を行うなど、本県の環境保全に寄与されました。～

環境福祉ボランティアサークル アメーバ（御坊市）

～里山の放置竹林の伐採活動、ウミガメの観察や浜そうじを通しての森林保護や環境福祉の活動など、本県の環境保全に寄与されました。～

左会津川水質調査三校合同プロジェクト会議（田辺市）

～左会津川の水質調査を通じて、小中高三校合同による環境教育の実践活動を行うなど、本県の環境保全に寄与されました。～

（3）『特別賞（2団体）』

田原川河川愛護会（橋本市）

～長年にわたり田原川の清掃活動を行うなど、地域の環境美化に努められました。

和歌山市立貴志中学校（和歌山市）

～長年にわたり校区内の清掃活動を行うなど、地域の環境美化に努められました。